

あんぽ柿の非破壊検査の流れ

生産者

専用の出荷箱に入れ検査場に持ち込みます。



トレー製品

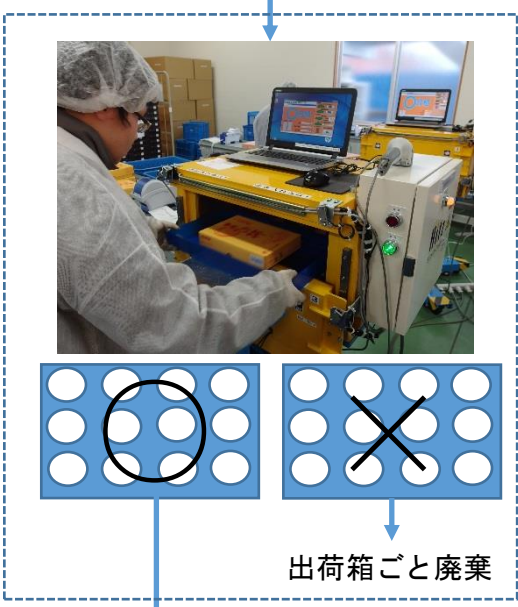
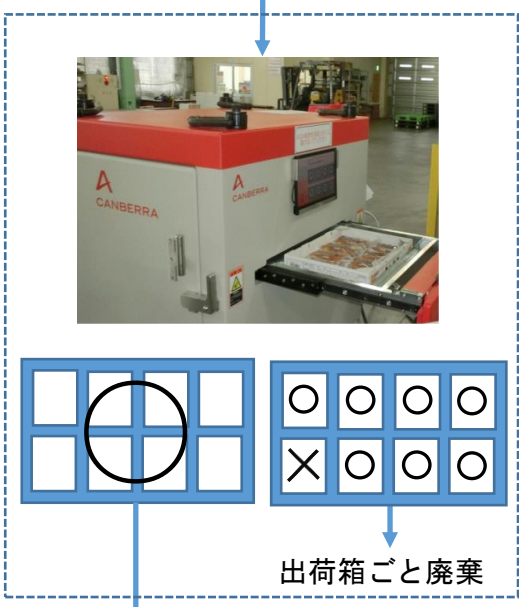


個包装製品



非破壊検査

出荷箱ごと検査機器に入れて測定します。スクリーニングレベルを超過した製品は、出荷箱ごと廃棄します。



証明シール・出荷

安全性（スクリーニングレベル以下）を確認した製品には、シールを貼って出荷します。



検査結果の公表

検査情報は、ホームページで公表しています。

<http://www.fs.zennoh.or.jp/product/vegetable/furuit/winter/kenosa.html>

福島県あんぽ柿産地振興協会
平成30年産あんぽ柿の放射性物質検査情報

福島市、伊達市、桑折町、国見町で生産された「あんぽ柿」は、全量検査を実施し、基準値（100Bq/kg）以下のものだけを出荷しています。

- 検査期間 平成30年10月22日 ~ 平成30年11月23日
- 検査点数 (トレー) 129,200 点
- 検査点数 (個包装) 22 点
- 検査結果

		スクリーニングレベル以下 (~50Bq/kg)		スクリーニングレベル超過 (50Bq/kg超過)		合計 検査点数
		検査点数	割合	検査点数	割合	
トレー	トレー数	129,198	99.998%	2	0.002%	129,200
	(箱数)	(16,149)		(1)		(16,150)
個包装	箱数	22	100%	0	0%	22
合計		129,220	99.998%	2	0.002%	129,222

トレー

個包装

スクリーニング法に準拠した検査場で測定しており、スクリーニングレベル(50Bq/kg)以下であれば基準値(100Bq/kg)よりも確実に低いと判別されます。

★ 放射性セシウムは、セシウム134とセシウム137の合計値を示しています。
★ スクリーニングレベルを超過したものは、全て廃棄しています。

お問い合わせ先 福島県あんぽ柿産地振興協会 事務局: 全国農業協同組合連合会福島県本部農芸部課
福島県農林水産部農芸課

TEL024(554)3292
TEL024(621)7357